

滝野川もみじ小学校

活動内容

- ・校章デザイナーから校章に込められた物語を聞くオンライン朝礼



教室の様子

デザイナー
中川さん



スクールコーディネーターより

滝野川もみじ小学校は平成29年（2017年）開校の新しい小学校ですが、北区在住のデザイナーの中川さんが校章のデザインをしてくださいました。開校記念日の11月に合わせて、校章のデザインをする上で大切にしたいポイントや、隠し絵やデザインの意味。そして、「黄金比」のお話などを児童にして頂きました。

「黄金比」とは場所も時代も違う人々が「美しい」と感じたと言われる、1対1.618の比率で、現代のものづくりでもさまざま場面に使われているそうです。ピラミッド、パルテノン神殿、ミロのビーナス・・・そして、なんと滝もみじ小の校章にも黄金比は使われていました!! そんな普段聞く事ができない制作秘話をオンラインで児童の皆さんに聞いて頂きました。いつも見ている校章の色を決めるのもたくさんのサンプルを作って決めるとか、よく見ないと見つからないペンの隠し絵や物語を聞けて、楽しかったのではないのでしょうか。

講演いただいた中川さんからは、朝礼がオンラインで実施されていて、それが日常になっていて驚きましたという感想でした。直接子どもたちの顔は見られませんでしたでしたが、楽しい時間を過ごしました。